
天使の恋

暗闇

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

天使の恋

【Nコード】

N0144D

【作者名】

暗闇

【あらすじ】

下界を見るのが大好きな天使が、ある時一人の少年をみつけます。感情を押し込めて生きていく少年に天使は惹かれていきました。

天使と男

その天使は下界を見るのが好きでした

忙しなく動き回る人間

その一人一人の一度つきりの人生を眺めるのが好きでした

ある時はとても幸せな人間の人生を

ある時は最悪の人間の人生を

ある日天使は一人の男の子を見つけました

男の子は一人でした

男の子の生れた時は戦争の真っ最中でした

男の子の父親は戦争で死に

男の子の母親は病気で死にました

男の子はたった一人で生きていました

男の子には才がありました

その時代に一番必要とされる才が

あるとき男の子は真っ赤に染まっていました

男の子の血ではありません

他人の血で 真っ赤に染まっていました

男の子は人を殺しました

一人、二人、十人、百人……

それはまだ、男の子が八歳の時でした

ですが男の子は人形のように、表情も心も動かしませんでした

天使は哀しかったです

まるで 人形の様だと

天使は男の子に惹きつけられました

時が経ち、男の子は三人の仲間に会いました

男の子の心は喜びました

男の子に親友が出来ました

男の子に友達が出来ました

男の子に師匠が出来ました

人形に 感情が芽生えた時でした

天使は喜びました

男の子の心が笑ってるのがとても嬉しかったのです

このまま　ずっと男の子が笑ってられれば良いと、思いました

ある日男の子の親友が　死にました

男の子の心は泣きました

大きな声で　泣きました

男の子の友達が　死にました

男の子の心は苦しみました

何で自分は助けられなかったのか……と

男の子は心を閉ざしました

もう 何にも感じない人形に成りたいと思ったのでしょ

でも 出来ませんでした

一度心を持った人形は 何度心を壊しても感情が勝手に芽生えて
きます

男の子は苦しみました

そして一人、人を殺す度に男の子の心は凍っていきま

男の子の師匠が死にま

そして完全に男の子の心は凍りました

天使は泣きました

一度も涙を零さない 男の子の為に

大きな声で泣きました

心は泣いてるのに

なぜ

涙を流さないの？

男の子は成長して 大人に成りました

それでもまだ 長い長い月日が経ったのに

男の心は凍り 泣いていました

天使は思いました

自分では あの人を助けられないの？

天使は男に恋をしていました

天使は下界へ降りました

傲慢の長い薄い黄色の髪を靡かせて

下へ 男の元へ行きました

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0144d/>

天使の恋

2011年1月16日02時34分発行